



日本キリスト教団 志村栄光教会

## 元旦礼拝 式次第

2026. 1. 1 (木)

午前 11 時

HAPPY NEW YEAR

招 詞 ミカ書 7 編 8 節 c, 9 節 b

賛 美 讚美歌 21-9 (わが身にたまひし)

交 禱 文 詩編 96 編 1 ~ 13 節 (聖書協会共同訳より)

ざんげ ゆる ことば  
懺悔・赦しの言葉

司 式 者

じぶん つみ い みずか あざむ しんり わたし うち  
自分に罪がないと言うなら、自らを欺いており、真理は私たちの内に  
あ じぶん つみ おおやけ い あらわ かみ しんじつ ただ かた  
りません。自分の罪を 公 に言い表すなら、神は真実で正しい方です  
つみ ゆる ふ ぎ わたし きよ  
から、罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

(ヨハネの手紙一 1 : 8-9)

一 緒 に

あわれ ふか かみ  
憐み深い神さま。  
わたし たい つみ おか こくはく  
私たちはあなたに対して罪を犯したことを告白します。  
おも ことば おこな みこころ かな おこな  
思いと言葉と行いにおいて、御心に敵わないことを行い、すべき  
おこた わたし こころ ちせい ちから つ  
ことを怠りました。私たちは心と知性と力を尽くしてあなたを  
あい じぶん じしん りんじん あい で き  
愛しませんでした。自分自身のように隣人を愛することも出来ません  
あた めぐ かぞ ふ へい ふまん なら  
でした。与えられた恵みを数えるより、不平不満を並べていました。  
しゅ かみ あい かんしゃ わたし にちじょう ささ  
主なる神の愛に感謝することも、私たちの日常のために支えてくれて  
おお ひとびと はたら かんしゃ たか り こてき  
いる多くの人々の働きに感謝することもなく、おごり高ぶり、利己的な  
ひび おく しゅ かみ あわれ わたし  
日々を送っていました。主なる神の憐みのゆえに、これまでの私たちを  
ゆる いま わたし つく か わたし あゆ  
お赦してください。今ある私たちを造り変え、私たちのこれからの歩み  
みちび よろこ  
を導いてください。そうすることで、あなたのみこころを喜び、あなた  
みち ふたた あゆ だ せい み な えいこう  
の道を再び歩み出すことができます。あなたの聖なる御名の栄光が  
てん ち あらわ  
天にあるように地にも現れますように。 アーメン

司式者 主よ、私を憐れんでください  
 会衆 あなたの御慈しみをもって。  
 司式者 主よ、私の内に清い心を備え  
 会衆 新しく、確かな霊を授けてください。  
 司式者 御前から私をしりぞけず  
 会衆 あなたの聖なる霊を、取り上げないでください。  
 司式者 救いの喜びを私たちに味わわせ  
 会衆 自由の霊によって、支えてください。  
 司式者 悔いて、砕かれた心を  
 会衆 主よ、あなたは悔られません。(詩編51より)  
 司式者 主はあなたの罪をことごとく赦し  
 病をすべて癒し/命を墓から贖い出してくださる。  
 慈しみと憐れみの冠を授け  
 長らえる限り良いものに満ち足らせ  
 驚のような若さを新たにしてくださる。(詩103:3~5)  
 キリストと結ばれる人はだれでも、  
 新しく創造された者なのです。  
 古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。(コリントの信徒への手紙二5:17)  
 一緒に アーメン。主なる神に感謝！

賛美 讚美歌 21 368 (新しい年を迎えて)

信仰告白 使徒信条

聖書 詩編118編5~16節 (旧約p.969)

説教・祈り 「誰にも『開かずの間』がある」 朴貞蓮 牧師

賛美 讚美歌 21 463 (わが行くみち)

献金

主の祈り

頌栄 讚美歌 21 24 (たたえよ、主の民)

・・・・・・・・明けましておめでとうございます！・・・・・・・・

✠ イエス・キリストの光に照らされつつ2026年も主の道を真つすぐに歩み  
 ましょう。一人一人の上に主なる神の祝福が豊かにありますように。